

こじんよう ちようききゅうぎようきかん 個人用パソコン 長期休業期間

も かえ て び 持ち帰りの手引き



しょうがっこうよう
(小学校用)

令和4年7月 宇都宮市教育委員会

★ この手引きには、みなさんが、家でパソコンを使って学習
するときに必ず守ってほしいことなどが書いてありますの
で、よく読みましょう。

★ 夏休みや冬休みなど、長い間 学校がお休みになる期間は、いつ
も学校で使っているパソコンの使い方に慣れるためのよい機会
です。いろいろな学習に自分から進んで取り組み、授業の中で
活用できるようにしましょう。

★ 安全に、責任をもって、お互いを思いやりながら、よりよい使
い方を学びましょう。

がっこう も かえ こしょう まん いち
学校から持ち帰ったパソコンが故障したり、万が一なくなったりした

ときは、すぐに担任の先生に連絡しましょう。

がっこう でんわばんごう

学校の電話番号 028-(658)-(2397)



休み中の家庭での使用で守ってほしいこと

① 持ち帰りについて

長い休みの前には、個人用パソコンなど、ふだん学校においてある学習用具を、家に持ち帰ります。一度にたくさんの荷物を持ち帰ることのないように、計画的に何回かに分けて、持ち帰りましょう。

② 学習への活用について

- ・ 興味や関心があることをインターネットで調べたり、身近なものを写真にとったりして、自由研究などに積極的に取り組みましょう。
- ・ AI型個別学習ドリルを使って、授業で学習したことが身についているかを十分に確認しましょう。

③ 健康について

- ・ 目を画面から30cm以上離して使うようにしましょう。
 - ・ 1時間使ったら、10分休むようにしましょう。
 - ・ 必要以上に長い時間使わないようにしましょう。
 - ・ 寝る1時間前からは使わないようにしましょう。
- (夜の9時30分から朝の6時00分までは、インターネットに接続できないようになっています。)

④ 保管について

- ・ 安全な、決められた場所で保管しましょう。
- (学校から持ち帰った充電アダプターも、いっしょに保管します。)
- ・ 上に物をのせたり、間に物をはさんだりしないようにしましょう。
 - ・ 飲み物や食べ物や飲み物を近くに置かないようにしましょう。



⑤ その他

- ・ 学習のために使うようにしましょう。
 - ・ 友達との連絡に、パソコンを使わないようにしましょう。
- (誰が、どれくらい、どのようにパソコンを使ったのか、すべて記録が残るようになっています。)

オンラインで^{しょう}使用できるデジタルコンテンツの^{しょうかい}紹介

「A I 型個別学^{がたこべつがくしゅう}習ドリル」

○「A I 型個別学^{がたこべつがくしゅう}習ドリル」とは、
ひとりひとり^{ひとりひとり} りかいど^{りかいど} おう^{おう} もんだい^{もんだい}
一人一人の理解度に応じた問題が
じどう^{じどう} しゅつだい^{しゅつだい} さいてん^{さいてん}
自動で出題・採点されるデジタル
ドリルソフトです。

○小^{しょうがっこう}学校で学^{がくしゅう}習する国語・社会・
さんすう^{さんすう} りか^{りか} えいご^{えいご} もんだい^{もんだい}
算数・理科・英語の問題がありま
す。

○それぞれのペースで先^{さき}に進^{すす}んだ
り、^{まえ}前の学年にもど^{がくねん}ったりして
^{がくしゅう}学^{がくしゅう}習することができます。



「eboard(イーボード)」

<https://info.eboard.jp/>

○約2,000本の映像授^{やく}業^{ほん}（動画）
と 10,000問のデジ^{もん}タルドリルが
あります。

○苦^{にがて}手なところや授^{じゅぎょう}業で分^{ぶん}から
なかったところを、動^{どうが}画^みを見て
かくにん^{かくにん}確認することができます。



「NHK for School」

<https://www.nhk.or.jp/school/>

○学^{がくねん}年^{きょうか}や教^{どうが}科^{どうが}ごとにさまざま動^{どうが}画^{しりょう}
資料があります。

○キーワードを入^{にゅうりよく}力すると、
じぶん^{じぶん} み^み どうがしりょう^{どうがしりょう}
自分が見たい動^さ画^が資料をすぐ
探し出すことができます。



チャレンジしましょう！

○自^{じぶん}分のパソコンにある、いろい
ろなアプ^{つか}リを使^{つか}ってみましょう。



タイピング^{れんしゅう}練習



絵



プログラミング



おんがく^{おんがく}
音楽



つか^{つか}使いやすいように、文^{ぶん}章^{しょう}読^よみ上^あげなどのユーザ^{ほしよきのう}ー補^ほ助^{すけ}機能^{きこう}を
せってい^{せってい}するなど、自^{じぶん}分^{ぶん}で判^{はん}断^{だん}し、「自^{じぶん}分のパソコン」として大^{たいせつ}切^{せつ}に
あつか^{あつか}いしましょう。



保護者の皆様へのお願い

今後、お子様が個人用パソコンを持ち帰り、家庭学習に使用する機会が多くなります。

お子様がご家庭においても、個人用パソコンを安全に使用することができるよう、ご協力くださいますようお願いいたします。

○ 個人用パソコンの利用時間等のルールについて

ご家庭で過ごす時間全体の中で、ご家庭にあるデジタル機器も含めて個人用パソコンを、いつどのように使うか、お子様と話し合うことが大切です。

デジタル機器を使う時間があまりに長くなると、人と人とのリアルな関わり合いや、自分の感覚や行為を通して理解する学習、地域社会での体験活動などの時間も、少なくなってしまうです。

成長期のお子様のバランスの良い発達の観点からも、(使い方にもよるため、一概に何時間までなら OK ということはいえませんが)、お子様がさまざまな経験や活動ができるよう、家庭でもデジタル機器全般の使い方について、この機会にお考えください。

○ 個人用パソコンの安全な活用について

お子様のインターネット使用時には、インターネット上の犯罪等の被害者や加害者にならないようにするなど、適切な指導が必要です。

日常の学校での個人用パソコン使用にあたりましては、「お互いを思いやり、責任をもって使うこと」の大切さについて指導しておりますが、ご家庭でも保護者の立場からぜひご指導ください。

※お子様が学校で使用している個人用パソコンには、学習に関係のないサイトなどにアクセスすることができないよう、フィルタリングを設定しております。

なお、必要に応じて学習履歴等を確認することがあります。

☆個人用パソコンの操作等で困ったときは!? ⇨⇨「宇都宮市 GIGA スクール特設サイト」へ
http://www.ueis.ed.jp/joho/u_gigaschool/faq.html

○「宇都宮市 GIGA スクール構想 1 人 1 台端末活用ガイドライン」

http://www.ueis.ed.jp/joho/u_gigaschool/pdf/step/katsuyou_guideline4_lite.pdf

○「はじめよう！私たちのこれからの学び Google for Education 使い方ブック」

https://services.google.com/fh/files/misc/gfe_book_es.pdf